

# 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

【対策検討メンバー】新潟県新津地域整備部、五泉警察署、五泉市都市整備課、五泉市環境保全課、【教育委員会(学校教育課)・各小・中学校】

## 【五泉小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	(主)白根安田線	五泉市 泉町1丁目 地内	主要地方道白根安田線の金津街道踏切付近は、道幅が狭い上に交通量が多く、児童の通学の際に危険である。	踏切拡幅・歩道設置(新潟県)		R8年度		新潟県	R2年度に踏切拡幅完了。歩道設置については、R2年度から事業化・用地買収を進めている。
2	H27年度	市道駅前桜橋三本木線	五泉市 水島町 地内	セブンイレブン交差点では、交通量が多く、児童の登下校で横断する際危険。	①押しボタン式信号機の設置(五泉警察署) ②右折レーン区画線の消去、区画線と道路標示(止まれ)の再表示(都市整備課)	①H27年度 ②H28年度			①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
3	H28年度	市道大川前赤海線	五泉市 大川前 地内	いずみ学童傍の交差点は、坂になっており、また、本町6丁目側がカーブになっており見通しが悪く危険。	①ゾーン30の設定(五泉警察署) ②ドットライン表示(都市整備課) ③注意喚起看板(環境保全課)	①H28年度 ②H29年度 ③H28年度			①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課) ③五泉市(環境保全課)	
4	H29年度	市道粟島公園中央線	五泉市 粟島 地内	粟島神社側の遊園地と噴水広場の間を通る道路に横断歩道がない。総合会館の利用者等、ある程度の交通量もあるため、安全確保が必要である。	注意喚起看板(環境保全課)		H30年度		五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:歩行者横断注意等
5	H29年度	市道伊勢の川三本木船越線	五泉市 三本木1丁目 地内	蓮光寺前の道路は、昨年交通規制を一部解除した区間と解除されてない区間との境界である。現在、蓮光寺から南側へ続く規制区間を規制解除区間を超えて、車やバイクが通過している状況であり、道が狭く、その道路を通学する児童が非常に危険である。	注意喚起看板(環境保全課)		H30年度		五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:この先自転車・歩行者用道路です等
6	H30年度	市道安出・船越線	五泉市 船越 地内	船越地内では、新潟交通観光バス線の路線バスを利用する児童が窪田団地前バス停へ向かう際に、広域農道の横断歩道を渡るが、カーブのため見通しが悪く、交通量が多いため非常に危険である。	①押しボタン式信号機の設置(五泉警察署) ②デリネーターポール1本の設置(都市整備課) ③歩行者溜まりの設置(都市整備課) ④横断旗の設置(環境保全課) ⑤注意喚起看板の設置(環境保全課)	①R1年度 ②H30年度 ③R1年度 ④H30年度 ⑤H30年度		①五泉警察署 ②③五泉市(都市整備課) ④⑤五泉市(環境保全課)	・地域要望あり。 ・横断旗3本。 ・デリネーターポール1本を南西隅切り部へ設置。 ・喚起看板文字:横断者注意等	
7	R1年度	市道中野3号線	五泉市 三本木 地内 外	五泉北中学校近くから中野方面につながる新しい道路の状況について現地確認⇒現状適切に道路整備されている。						
8	R2年度	市道土深泉町北線	五泉市 土深地内	下校において、特に夕暮れが早い時期は街灯がないため、自動車やバイク等の運転手から歩行者が見えにくく、接触の危険がある。⇒街灯はLED化している	一部残っていた防犯灯(蛍光灯)をLED灯に修繕(総務課)		R3年度		総務課	・一部土深よりに残っていた蛍光灯をLED灯に修繕し、より明るくなるよう対応(R3年度) ・現状、LED化もされている。増設などについては現地の状況を適宜確認の上、市内他箇所も含め必要に応じて検討する。(総務課)
9	R2年度	広域農道安出船越線	五泉市 土深地内	押しボタン信号交差点付近で、令和2年6月から事故が多発している。	①ドットライン表示(都市整備課) ②通学指導・注意喚起(学校・学校教育課) ③注意喚起看板(新潟県※工事中・環境保全課※工事後)	①R2年度 ②R2年度 ③R2年度			①五泉市(都市整備課) ②学校・学校教育課 ③新潟県・五泉市(環境保全課)	※R2年度踏切工事による迂回路などの影響あり

## 【五泉南小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	市道南小学校川瀬線	五泉市 駅前2丁目 地内	校門前の道路を、スピードを出して通過する車両が多い。児童の登下校時に危険。	外側線、スクールゾーンの再表示(都市整備課)	H24年度			五泉市(都市整備課)	
2	H27年度	市道南小学校川瀬線	五泉市 緑町 地内	榎高野紡織前交差点は、十字路の片側の路面にしが「止まれ」の表示がなく危険である。	道路標示(止まれ)の表示(五泉警察署)				五泉警察署	信号機があるため道路標示(止まれ)の表示は困難。信号機の規制に従ってほしい(五泉警察署)

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

3	H27年度	市道駅前赤海線	五泉市 駅前2丁目 地内	金丸歯科医院前交差点は、道の幅がそこから変化しているため、優先道路を走ってくる車が狭い道路を先に通り抜けようとしてスピードを上げる傾向が、あって危険である。先日登校児童が横断しようとして車と接触した。	①横断歩道、停止線の再表示(五泉警察署) ②外側線の再表示及び道路標示の表示(都市整備課)	①H28年度 ②H28年度			①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
4	H28年度	市道寺沢木越線及び市道東南環状線	五泉市 寺沢1・2丁目 地内	市道寺沢木越線は、幅員が狭く車両のすれ違いが難しい箇所が多い。その上道路東側には、蓋なしの大きめの側溝があり、車両通行時、児童の通学に危険を伴っている現状である。 また降雪時の際は、消雪パイプが設置済みではあるものの、東側の側溝に蓋がないため、大変危険である。	①外側線の再表示(都市整備課) ②注意喚起看板(環境保全課) ③東南環状線整備完了後に通学路を変更(五泉南小学校)	①H29年度 ②H28年度	③未定		①五泉市(都市整備課) ②五泉市(環境保全課) ③五泉南小学校	東南環状線整備完了後に通学路を変更予定
5	H28年度	市道寺沢東2号線及び市道寺沢川瀬木越線及び市道東南環状線	五泉市 寺沢1・3・4・5丁目 地内	赤海第2踏切は、遮断機が設置済みであるものの、線路と通過する電車との距離が非常に近い構造になっており、現に事故が多発している踏切である。 朝の登校時、及び夕方の下校時において、電車が通過する時間帯と重なっており、特に低学年の通行について非常に危険を伴っている。 また赤海第2踏切に接続する市道寺沢東2号線について、登下校時、通勤等による車両の通行量が多く、西側の側溝に蓋がないため、大変危険である。	①横断歩道の消去(五泉警察署) ②道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ③外側線の表示(都市整備課) ④横断旗の設置(環境保全課) ⑤市道寺沢川瀬木越線及び東南環状線整備完了後に通学路を変更(五泉南小学校)	①H29年度 ②H29年度 ③H29年度 ④H28年度	⑤未定		①②五泉警察署 ③五泉市(都市整備課) ④五泉市(環境保全課) ⑤五泉南小学校	東南環状線整備完了後に通学路を変更予定
6	H28年度	市道南小学校川瀬線	五泉市 駅前2丁目 地内	五泉南小学校前T字路は、これまで本間メリヤス工場施設があったため見通しが悪く、通過車両も徐行していたが、工場施設解体が終了し、見通しが良くなったため、減速しない車両が多くなっている。また、すみれ保育園前のカーブは、すみれ保育園前から学校前にかけて道路が大きくカーブして見通しが悪い。	①横断歩道の再表示(五泉警察署) ②交差点T字マークの再表示(都市整備課) ③交差点部カラー舗装(都市整備課) ④注意喚起看板(環境保全課)	①H28年度 ②H29年度 ③H29年度 ④H28年度			①五泉警察署 ②③五泉市(都市整備課) ④五泉市(環境保全課)	
7	H29年度	市道吉沢農業倉庫線	五泉市 駅前2丁目 地内	五泉駅前2丁目地内石津酒店前交差点で、寺沢方面からの児童が多数通行する通学路であるが、横断歩道の塗装が消えかけている。終日交通量が多く危険である。	①道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ②横断歩道の再表示(五泉警察署) ③停止線の再表示(五泉警察署)	①H30年度 ②H29年度 ③H29年度			五泉警察署	
8	H30年度	市道駅南公園線	五泉市 南本町2丁目 地内	五泉地域包括支援センターから五泉中学校裏を通り、寺沢2丁目に向かう道路は、横断歩道がなく、横断する児童の安全が心配である。	注意喚起看板の設置(環境保全課)	H30年度			五泉市(環境保全課)	・喚起看板文字:横断者注意等 ・横断歩道については東南環状線の開通時に再検討
9	R1年度	県道下戸倉五泉線	五泉市 町屋地内	町屋地内のスクールバス乗車地点付近は、横断歩道が設置されていない。そのため、観音寺方面からバス乗り場に向かって道路を渡る児童の横断する地点が明確になっておらず危険である。	減速指導線(ドットライン)(新潟県)	R2年度			新潟県	横断歩道は道路形状等から設置は困難。(五泉警察署)
10	R2年度	県道五泉停車場石曾根線(市道駅前吉沢線との十字路)	五泉市 駅前1丁目地内	駅前1丁目地内のコイケカメラ協交差点は、令和元年度、コイケカメラ店舗に車が飛び込む事故があった。登下校時には、信号を待つために多数の児童が滞留する地点であり、危険である。巻き添え事故を防止する鉄製ポール、縁石などを設置してほしい。	交差点に擬石を設置(新潟県)	R2年度			新潟県	埋設物の関係上、ポールから擬石へ変更

### 【五泉東小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	市道駅前赤海線	五泉市 川瀬 地内	踏切北側の市道、車両がスピードを出して通過する。児童の登下校時に危険である。	①外側線再表示・ドットライン表示(都市整備課) ②交通安全看板設置(環境保全課)	①H24年度 ②H24年度			①五泉市(都市整備課) ②五泉市(環境保全課)	
2	H24年度	市道赤海下久保線	五泉市 赤海 地内	東公園入口付近の市道は、車両がスピードを出して通過する。横断歩道がなく、児童の登下校時に危険である。	①横断歩道設置(都市整備課) ②歩行者溜まり(都市整備課) ③注意喚起看板(環境保全課) ④横断旗の設置(環境保全課)	①H27年度 ②H27年度 ③H28年度 ④H27年度			①②五泉市(都市整備課) ③④五泉市(環境保全課)	H30年度横断旗の補充
3	H27年度	市道大川前赤海線	五泉市 太田1丁目 地内	道幅が狭い。カーブの所で歩道が変わる。自動車と歩行者の接触事故が予想される。	①外側線・ドットライン・交差点クロスマークの表示(都市整備課) ②注意喚起看板の設置(環境保全課)	①H28年度 ②H28年度			①五泉市(都市整備課) ②五泉市(環境保全課)	

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

4	H28年度	市道東南環状線	五泉市 赤海 地内	太田2の交差点(変則五叉路)は、朝、車の通行が激しく、通学する児童が危険。	①道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ②ドットラインの表示(都市整備課)	①H29年度 ②H29年度			①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
5	H29年度	市道寺沢川瀬木越線及び市道泉田川瀬下町歩線	五泉市 川瀬 地内	川瀬地区の集落センターの交差点が不規則であり、「止まれ」の表示があるものの、一時停止をしない自動車が見受けられる。また、道路標示が消えかかっているところもある。併せて遠藤酒店から川瀬集落内へ向かう自動車が、制限速度以上で走っていることも多い。 また、川瀬地区の集落センターから願成寺への道路で、見通しの悪いカーブがある。朝の時間帯は交通量も多い。	①道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ②停止線の再表示(五泉警察署) ③注意喚起看板の設置(環境保全課)	①H29年度 ②H29年度 ③H29年度			①②五泉警察署 ③五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:通学路、通学路スピード落とせ等
6	H30年度	市道赤海曙団地線	五泉市 赤海2丁目 地内	赤海1丁目地内の道路で側溝の蓋がない区間がある。登下校に多くの児童が通行する道路であるが、道幅も狭く、車を避ける場所がなくて危険である。実際に側溝に落ちてけがをした児童もいる。	①外側線(両側)の表示(都市整備課) ②側溝蓋の設置(都市整備課)	①H30年度 ②R1年度			五泉市(都市整備課)	・地域要望あり。 ・側溝蓋掛け全長96m
7	R1年度	県道猿和田・五泉線および市道大川前赤海線、市道赤海1号線	五泉市 赤海1丁目 地内	県道猿和田・五泉線:赤海バス停付近の交差点にある横断歩道には信号機がない。道路が緩やかにカーブして見通しが悪く、交通量も多い。横断歩道があっても大変危険である。	①ダイヤの再表示(五泉警察署) ②減速指導線(ドットライン)(新潟県)	①R1年度 ②R1年度			①五泉警察署 ②新潟県	信号機は道路形状等から設置は困難(五泉警察署)
8	R2年度	市道下町歩東小学校通1号線	五泉市 赤海2丁目 地内	五泉東小学校グラウンド裏～一般県道猿和田・五泉線までの途中交差点には横断歩道がない。五泉東小学校前道路が通学時間帯進入禁止となっているため、抜け道となっていて交通量も多く、大変危険である。当該交差点に、横断歩道設置。また、通学路を示す表示、運転者に注意喚起を促す表示や標識等の設置をお願いしたい。	①通学指導(学校) ②注意喚起看板(環境保全課) ③横断旗の設置(環境保全課)	①R2年度(随時) ②R2年度 ③R2年度			①学校 ②③環境保全課	利用者の状況から既存の横断歩道の利用をお願いする。

### 【川東小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	(一)矢津猿和田停車場線	五泉市 猿和田 地内	JR猿和田駅利用者送迎車両と通学時間帯が重なり、かつ市道幅員狭く児童の登校時に危険である。	①横断歩道設置(五泉警察署) ②注意喚起看板(環境保全課) ③横断旗の設置(環境保全課)	①H25年度 ②H27年度 ③H27年度			①五泉警察署 ②③五泉市(環境保全課)	
2	H27年度	(一)矢津猿和田停車場線	五泉市 猿和田 地内	磐越西線笹堀踏切が、幅が狭く児童の歩くスペースがほとんどない。勾配がきついため見づらい。登校時、車の交通量が多く接触事故が心配される。	①踏切前後の路肩拡幅(新潟県) ②注意喚起看板の設置(環境保全課)	①H27年度 ②H28年度			①新潟県 ②五泉市(環境保全課)	
3	H28年度	市道土堀東四ツ屋中川新線	五泉市 四ツ屋新 地内	四ツ屋新五叉路は、塀があり道幅が狭く見通しが悪い。また、自動車がスピードを出して走行しているため、児童の歩行横断に危険を伴う。	交差点部カラー舗装(都市整備課)	H29年度			五泉市(都市整備課)	
4	H29年度	(一)猿和田五泉線	五泉市 四ツ屋新 地内	一般県道猿和田・五泉線の四ツ屋新地内で、特に、児童の登下校の際、自動車の通行量が多い。現在、横断歩道はあるが、道路の横断に危険が伴う。また、児童が急いで渡る事もあり危険なことがたびたびあった。	横断旗の補充(環境保全課)	H29年度			五泉市(環境保全課)	
5	H30年度	市道中川新12号線	五泉市 中川新 地内	川東小学校と川東中学校のグラウンドを挟んだ交差点は、止まれや停止線がないので、車が突っ切ってしまうことがある。昨年度、保護者同士の接触事故があった。	①横断歩道の再表示(五泉警察署) ②停止線の再表示(五泉警察署) ③T字マークの表示(都市整備課) ④破線の表示(都市整備課) ⑤注意喚起看板の設置(学校教育課)	①H30年度 ②H30年度 ③H30年度 ④H30年度 ⑤H30年度			①②五泉警察署 ③④五泉市(都市整備課) ⑤五泉市(学校教育課)	・T字マークの表示(2ヶ所) ・破線の表示(2ヶ所) ・喚起看板文字:止まれ等
6	R1年度	県道矢津猿和田停車場線	五泉市 中川新 地内	踏切から川東小学校プール横までの道路は、通学路だが歩道が無く、道幅が狭い。	通学指導(学校)	R1年度(随時)			学校 ※新潟県	歩道設置(縁石設置も含め)は道路幅から現在難しい(新潟県)

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

7	R2年度	県道矢津猿和田停車場線	五泉市 猿和田地内	猿和田郵便局前から五泉市外に向かう道路は通学路になっているが、児童の通学と通勤の時間帯がほぼ同じで、スピードを落とさずに走行する自動車が多く、危険である。冬になると道幅が狭い上、さらに除雪の雪で狭くなり、児童に接触しそうで大変危険である。(地域より)	①パトロール(五泉警察署) ②注意喚起看板(環境保全課)	①R2年度 ②R2年度	/	/	①五泉警察署 ②環境保全課	パトカーによるパトロールの実施(各種事件事故防止活動)
---	------	-------------	-----------	---	---------------------------------	----------------	---	---	------------------	-----------------------------

### 【泉本小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	(一)五泉安田線	五泉市 一本杉 地内	一般県道五泉安田線に児童が横断する箇所があるが、道幅も広くスピードを出す車両が多いため、危険である。	①横断歩道設置(五泉警察署) ②一時停止の再表示(五泉警察署) ③注意喚起看板(環境保全課) ④横断旗の設置(環境保全課)	①H25年度 ②H25年度 ③H27年度 ④H27年度	/	/	①②五泉警察署 ③④五泉市(環境保全課)	
2	H27年度	市道一本杉論瀨赤羽線	五泉市 論瀨 地内	本地から中郷屋の市道沿いは、車の交通量が多い。特に冬場は、途中除雪をしていない歩道部分があり、子どもが車道を歩かなければならないことがあり、大変危険である。	①登校時間前の歩道除雪の完了(都市整備課)	①H27年度	/	/	五泉市(都市整備課)	
3	H28年度	(主)白根安田線	五泉市 論瀨 地内	論瀨の交差点は、自動車の交通量が多い中、登下校時に通過する児童も多い。	①横断歩道の再表示(五泉警察署) ②車線境界線の再表示(都市整備課)	①H28年度 ②H29年度	/	/	①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
4	H29年度	市道一本杉論瀨赤羽線	五泉市 一本杉 地内	論瀨交差点から一本杉までの道路は通学時間帯と通勤時間帯が重なり、しかも交通量が多い。スピードを出す車も多い上に、カーブが多く、危険である。	①デリネーターポール修繕(都市整備課) ②ガードレール修繕(都市整備課)	①H30年度 ②H30年度	/	/	五泉市(都市整備課)	
5	H30年度	市道清瀬上郷屋線	五泉市 清瀬 地内	清瀬の五又路は交通量が多い。ダンプもスピードを出し、徐行しないで通過していき、危険である。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②T字マークの表示(都市整備課) ③十字マークの表示(都市整備課)	①H30年度 ②H30年度 ③H30年度	/	/	①五泉警察署 ②③五泉市(都市整備課)	・T字マークの表示(1ヶ所) ・十字マークの表示(1ヶ所)
6	R1年度	市道一本杉10号線	五泉市 一本杉 地内	一本杉集落から県道に向かう道路は、通学時間帯と通勤時間帯が重なり交通量が多い。もともとあったとみられる路側帯の白線が消えていて、車道との区別がなく、危険である。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②路肩の白線表示(都市整備課)	①R1年度 ②R1年度	/	/	①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
7	R2年度	市道桑山8号線(県道新潟五泉安田線との十字路)	五泉市 一本杉2交差点	一本杉5方面から県道五泉・安田線に出る交差点は、一時停止しない自動車が多い。そこを横切る歩行者が危険である。	止まれの再表示(五泉警察署)	①R2年度	/	/	①五泉警察署	

### 【橋田小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24・29年度	(一)新関橋田村松線	五泉市 橋田 地内	一般県道新関橋田村松線のカーブ区間に横断歩道があり、直前まで横断歩道の存在がわかりにくく、危険である。	①押しボタン信号設置(五泉警察署) ②注意喚起看板(環境保全課) ③横断旗の設置(環境保全課) ④横断旗の補充(環境保全課)	②H27年度 ③H27年度 ④H29年度	/	/	①五泉警察署 ③④⑤五泉市(環境保全課)	①押しボタン信号設置については、横断歩道に駐車場乗り入れがあり、信号柱を建てた場合支障となること、また、平成29年度に県道へ接続する市道に停止線を再表示する対策をしており、総合的に勘案して除外。
2	H27年度	(一)新関橋田村松線	五泉市 丸田 地内	五泉市営球場脇には、横断歩道がなく、スピードを出して走行してくる車が多い中、横断するのは危険である。※実際にそこを渡って登校してくる子どもは一人だが、球場側には歩道がなく、また球場利用者が旧丸田小学校を駐車場に使う事もあり、横断者は比較的多いものと推察される。	①横断歩道の移設(五泉警察署) ②歩車道境界ブロックの撤去(新潟県)	①H28年度 ②H28年度	/	/	①五泉警察署 ②新潟県	
3	H28年度	(一)新関橋田村松線	五泉市 橋田 地内	橋田駐在所から学校までの間、歩道が新設され見通しの悪い道路を横断する危険から回避されたが、降雪時は新しい歩道の除雪がされないため、道路を横断せざるを得なく危険である。	地域と歩道除雪路の路線を調整し、道路管理者(県)へ依頼(学校教育課)	H28年度	/	従来どおり山側の歩道を除雪し、新設された歩道については、なるべく車道除雪の際、雪を歩道へ入れないように対応。	五泉市(学校教育課)	地域の意見としては、新設された歩道及び既設の歩道の両側の除雪を希望しているが、道路管理者(県)としては、いずれか一方の除雪のみの対応しかできない。

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

4	H29年度	(一)新関橋田村松線	五泉市 尻上～橋田 地内	一般県道新関・橋田・村松線と主要地方道新潟・五泉・間瀬線の橋田交差点は、尻上から登校する子どもたちは、交差点までは左側の歩道を歩き、交差点からは歩道のない左側を歩くことになり危険である(交差点からしばらく、道幅も狭くなる。)	注意喚起看板(環境保全課)	H30年度			五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:通学路スピード落とせ等
5	H29年度	市道橋田門前1号線及び市道門前1号線	五泉市 橋田 地内	大橋田町内会から通学路の指定の要望があり、点検を行った。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②通学路の指定(橋田小学校)	①H29年度 ②H29年度			①五泉警察署 ②橋田小学校	
6	H30年度	(一)新関橋田村松線及び市道門前1号線	五泉市 橋田 地内	特別養護老人ホームうずらはし様前の県道について、同施設側に歩道が整備されているが、旧JA橋田給油所跡地前は整備がされていない。ここは、尻上地区児童の通学路であると同時に、押しボタン式歩行用信号機付近では橋田・門前地区の児童が信号待ちの場所でもある。さらに、旧JA橋田給油所跡地は、ふなおか更生園が運営するグループホームの建設予定地にもなっており、今後施設が建設されれば見通しが悪くなり安全確保について非常に強い不安を感じている。	①外側線の再表示(新潟県) ②歩道の設置(新潟県) ③歩道の設置(都市整備課)	①R1年度 ②R1年度 ③R1年度				・地域要望あり。 ・対策②の両側歩道の設置が困難なため、幅広路肩を整備し歩道空間を確保。幅広路肩の整備後、地元の要望からグリーンベルトを追加整備。
7	R1年度	県道新関・橋田・村松線	五泉市 橋田 地内	県道新関・橋田・村松線:駐在所～寺本公会堂前横断歩道までの通学路になっている歩道。一部区間20mほどで柵がなく、足を滑らせ用水路に転落する恐れがある。特に冬場の凍結時は危険。	防護柵の設置(新潟県)	R2年度			新潟県	
8	R2年度	県道新関・橋田・村松線	五泉市 橋田 地内	学校前信号を渡って丸田方面に向かってすぐのところ。無人の家が傾いていて、雪が積もったり、地震がきたりすると、歩道に崩れてきそうである。	建物管理(所有者)	未定		・近づかないよう通学指導(学校)	建物所有者	・R2年度:建物所有者へ対策働きかけ(環境保全課)→居住者及び使用者がいるため、空き家には該当しない。 ・五泉警察署橋田駐在所も適宜状況確認 ・R3年2月、大雪の影響で一部倒壊。建物関係者が応急処置

### 【大蒲原小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	(国)290号	五泉市 南田中～上野 地内	能代川にかかる国道290号の瀬高橋の道幅が狭く、自動車と歩行者の接触事故の危険がある。	歩道橋(側道橋)の設置(H24工事着工)(新潟県)	H26年度			新潟県	
2	H27年度	(国)290号	五泉市 上野 地内	柵ナンバ自動車整備工場前の変則十字路で県道牧・上野線から290号に入る時、停止線で停止せず横断歩道まで出て、一時停止する車があり、左折巻き込みの危険性が高い。(現状)一時停止の道路標識が見えにくく、「止まれ」の道路上の文字も消えかけている。	①外側線、ゼブラの表示(新潟県) ②ラバーポール、ガードレール等の設置(新潟県) ③道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ④路側式の一時的停止標識の設置(五泉警察署)	①H28年度 ③H28年度 ④H29年度			①②新潟県 ③④五泉警察署	②ラバーポール、ガードレール等の設置については、除雪の際支障となるため対策内容から除外
3	H28年度	市道春日新田丸山線	五泉市 寺田 地内	寺田の十字路(広域農道)は、見通しが悪く事故が発生している十字路であり、朝の交通量が多い。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ③横断旗入れの取替え及び横断旗の補充(環境保全課)	①H28年度 ②H28年度 ③H28年度			①②五泉警察署 ③五泉市(環境保全課)	②道路標示(止まれ)の再表示については、摩耗状態をみながら補修予定。
4	H29年度	(一)下戸倉五泉線	五泉市 中野橋 地内	中野橋の一般県道下戸倉・五泉線は、交通量が多く、車がスピードを出しやすい道路である。ファミリーマート交差点から少しの区間は歩道があるが、途中で途切れている。	歩道の設置(新潟県)	H30年度			新潟県	
5	H30年度	(一)下戸倉五泉線	五泉市 青橋 地内	青橋集落センター脇の道路より国道290号線の横断歩道を渡る際、隣接の駐車場に大型トラックが止まっていた場合、右手からの道がカーブになっていることから、特に冬場、雪壁ができたとき等、車を確認しづらい場合がある。	①路面標示(新潟県) ②横断歩道の再表示(五泉警察署) ③停止線の再表示(五泉警察署) ④ダイヤモンドの再表示(五泉警察署) ⑤横断旗の設置(環境保全課)	①R1年度 ②H30年度 ③H30年度 ④H30年度 ⑤H30年度			①新潟県 ②③④五泉警察署 ⑤五泉市(環境保全課)	・ダイヤモンドの再表示(2ヶ所) ・路面標示:歩行者注意等

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

6	R1年度	国道290号および(一)下戸倉五泉線	五泉市 中野橋～青橋 地内	中野橋から大蒲原小学校までの国道290号線は交通量が大変多い。速度の速い車が多く、子どもが歩道を歩いている場合もある。歩道に車が進入してくることが予想される。また、中野橋交差点の笹野町よりは歩道が新設されたが横断歩道がなく渡るのに支障がある。	点検箇所再検討(国道部分) ※国道の範囲が広いので、もう少し点検対象を絞り、必要性に応じて次年度以降あらためて実施する。					中野橋地内の横断歩道については、現在設置されている道路標示の必要性から、現状では横断歩道の設置については難しい。 →道路管理者(新潟県):道路の形状から対向車注意の道路標示を行っている。その必要性から、現在撤去を考えていない。 ※この箇所に横断歩道を設置する場合は 道路標示を撤去する必要がある。(横断歩道設置部署:五泉警察署)
7	R2年度	国道290号	五泉市 高松 地内	バス通学児童: 国道を横断してバス停に向かう際、交通量が多い上、加茂方面からくる車が大変見にくく、危険である。横断歩道があることの明示、速度を落とすための対策をしてほしい。	道路標示(ドットライン・注意喚起文字表示)実施(新潟県)	R2年度			新潟県	

### 【村松小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	(一)白山村松線	五泉市 中島 地内	滝谷川にかかる一般県道白山村松線の御手洗橋の道幅が狭く、自動車と歩行者の接触事故の危険がある。	歩道設置(新潟県)	H30年度			新潟県	旧十全小学校区
2	H24年度	市道一本杉小新保線	五泉市 城下 地内	諏訪の木交差点は一時停止規制はあるが、カーブで見通し悪く一時不停止車両あり、児童の登下校時に危険である。	①交差点部カラー舗装(都市整備課) ②注意喚起看板(環境保全課) ③横断旗の設置(環境保全課)	①H27年度 ②H27年度 ③H27年度			①五泉市(都市整備課) ②③五泉市(環境保全課)	
3	H27年度	(一)白山村松線	五泉市 安出 地内	児童がバス停へ向かう際、道路の幅員が狭く、カーブもあり自動車と児童の接触する可能性があり、非常に危険である。	歩道設置(新潟県)	R3年度			新潟県	
4	H28年度	市道安出船越線	五泉市 城下1丁目 地内	市道安出船越線の城下大橋の右岸側交差点は、交通量が多く、横断する際危険である。	①横断旗入れの撤去・移設及び横断旗の補充(環境保全課) ②交通安全教育(村松小学校)	①H28年度 ②H28年度			①五泉市(環境保全課) ②村松小学校	H30年度横断旗の補充
5	H29年度	市道馬場丁線及び市道村松笹野町中名沢線	五泉市 村松(村松馬場丁) 地内	村松馬場丁地内樋口工務店前交差点は毎年事故が発生しており、非常に危険である。	①従道路側止まれ部カラー舗装(都市整備課) ②主道路側外側線の再表示(都市整備課) ③主道路側ドットラインの表示(都市整備課) ④一灯点滅式信号機の撤去(五泉警察署) ⑤止まれの再表示(五泉警察署) ⑥注意喚起看板の設置(環境保全課)	①H30年度 ②H30年度 ③H30年度 ④H29年度 ⑤H29年度 ⑥H30年度			①②③五泉市(都市整備課) ④⑤五泉警察署 ⑥五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:スピード落とせ等(カラー舗装完了するまで設置する)
6	H30年度	市道源太小路線	五泉市 村松(搦手) 地内	村松図書館先の源太小路十字路は、年に何回も衝突事故がある。3～4年前、登校15分後に発生した時もあった。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②従道路側止まれ部カラー舗装(都市整備課) ③従道路側止まれ部ドットラインの表示(都市整備課) ④従道路側止まれの再表示(都市整備課) ⑤主道路側ドットラインの表示(都市整備課)	①H30年度 ②H30年度 ③H30年度 ④H30年度 ⑤H30年度			①五泉警察署 ②③④⑤五泉市(都市整備課)	・従道路側止まれ部ドットラインの表示(1ヶ所・20m) ・主道路側ドットラインの表示(2ヶ所・30m) ・停止線の再表示(1ヶ所)
7	R1年度	市道秋葉町1号線	五泉市 村松(秋葉町) 地内	GSからの道路は、抜け道として利用が多く、車が高速で交差点に進入するので危険。交差点手前は、道幅が狭く、両方向に車がある場合は児童の歩行に支障がある。	注意喚起看板の設置(環境保全課)	R1年度			五泉市(環境保全課)	

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

8	R2年度	市道高札小路線(国道290号線とのT字路)	五泉市 村松甲(仲町)地内	伊藤屋さんの方から来る車が、主に右の方しか見ずに出てくるので、左側のアーケード内を歩行する子どもたちに気付かないため危険である。	①注意喚起看板の設置(環境保全課) ②横断歩道の設置(五泉警察署)	①R2年度 ②R3年度			①五泉市(環境保全課) ②五泉警察署	横断歩道の設置については、道路形状も含めて可能かどうか検討する→R3横断歩道設置(五泉警察署)
---	------	-----------------------	---------------	--	--------------------------------------	----------------	--	--	-----------------------	---

### 【愛宕小学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H24年度	市道日の出町線	五泉市 日の出町 地内	小学校と村松体育館の間の市道を、スピードを出し通過する車両が多く、児童の登下校時に危険である。	①横断歩道の設置(五泉警察署) ②歩道改良、路面表示(都市整備課)	①H24年度 ②H24年度			①五泉警察署 ②五泉市(都市整備課)	
2	H27年度	(国)290号	五泉市 宮野下 地内	石黒製作建築工業から山田たばこ店の区間の路側帯が狭く、歩行する幅がほとんどない。	側溝の布設(新潟県)	H28年度			新潟県	
3	H27年度	市道日の出町線及び市道分譲地1号線	五泉市 石曽根 地内	登校時刻(7:30~8:00頃)交通量が多く、先日高校生が乗っているバイクと自家用車が交通事故を起こしている交差点であり、非常に危険である。	①児童への交通安全指導(愛宕小学校) ②外側線の消去・設置、ゼブラ表示、停止線・道路標示(止まれ)の移設(都市整備課) ③横断歩道の移設、横断歩道標識の設置(五泉警察署)	①H27年度 ②H28年度 ③H28年度			①愛宕小学校 ②五泉市(都市整備課) ③五泉警察署	
4	H28年度	(一)五泉停車場石曽根線	五泉市 東石曽根 地内	木越荒屋へ向かう市道と農道の交差点が、変則十字路となっているため、見通しが悪く危険である。	幅広路肩の整備(新潟県)	R2年度			新潟県	
5	H29年度	(国)290号	五泉市 上木越 地内	国道290号の榊加藤生コン前から早出川橋の区間は歩道がなく、大型車両の交通量も多い。また、車が速いスピードで通過する道路であるため、上木越地区から通学する児童は非常に危険である。	歩道の設置(新潟県)		未定		新潟県	R3年度から用地測量・買収などを進めている。
6	H29年度	(一)五泉停車場石曽根線	五泉市 宮野下 地内	国道290号線の手押し信号横断後の歩道の幅員が狭く、歩行する幅がほとんどない(古丹の角)。	路肩のカラー舗装(新潟県)	R2年度			新潟県	
7	H30年度	市道石曽根本線	五泉市 石曽根 地内	T字路でブロック塀・生垣があり、見通しが悪い。また、車通りが多い。	①横断歩道の再表示(五泉警察署) ②停止線の再表示(五泉警察署) ③ダイヤモンドの再表示(五泉警察署) ④注意喚起看板の設置(環境保全課) ⑤横断旗の設置(環境保全課)	①H30年度 ②H30年度 ③H30年度 ④H30年度 ⑤H30年度			①②③五泉警察署 ④⑤五泉市(環境保全課)	・停止線の再表示(2ヶ所) ・ダイヤモンドの再表示(2ヶ所) ・喚起看板文字:通学路スピード落とせ等 ・横断旗5本。
8	R1年度	国道290号	五泉市 熊野堂 地内	熊野堂地区内の国道290号と用水路が交わる場所では歩道が非常に細くなっており、歩行者が通る際に国道に出ざるを得ない。	①水路の暗渠化による歩道整備(新潟県) ②歩道にかかる草刈り(新潟県)	②R1年度	①R4年度		新潟県	R3年度に用地買収実施、工事着手。
9	R2年度	市道愛宕原3号線/市道旧練兵場線	五泉市 愛宕 地内	武道館と南部郷厚生病院とに挟まれた道路に入っていく際、横断歩道がないため、危険である。また、武道館と厚生病院とに挟まれた道路の両側の歩道と車道を分離する白線がほとんど消えている。路上駐車する自動車もあり、通行の際に車道にふくらんで歩かなければならないこともある。また、連れ去られるのではないかと、危ぶむ保護者もいる。	通学指導(学校)	R2年度			学校	既存の横断歩道および歩道が設置されている県道並木側の通行を優先する。

### 【五泉中学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H27年度	市道大川前赤海線	五泉市 太田1丁目 地内	道幅が狭い割に、交通量が多い。スピードを出す車が多い。夕方は人通りが少なく、薄暗い。	①外側線・ドットラインの表示(都市整備課) ②防犯灯設置(町内会への働きかけ)(学校教育課)	①H28年度 ②H28年度			①五泉市(都市整備課) ②五泉市(学校教育課)	

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

2	H28年度	市道今泉町屋線	五泉市 今泉 地内	今泉地内のウオロク五泉店脇の道路は用水路があり危険である。	外側線の再表示(都市整備課)	H29年度			五泉市(都市整備課)	
3	H29年度	市道駅前西1号線	五泉市 本町1丁目 地内	五泉駅高架橋工事のため、高架橋が通学路で使用できなくなる。そのため、通学路を変更することになるが道幅が狭い。	注意喚起看板(環境保全課)	H30年度			五泉市(環境保全課)	喚起看板文字:進入禁止等
4	H30年度	市道駅前西1号線	五泉市 駅前1丁目 地内	駅前1丁目地内の交差点は、カーブミラーがないため、徒歩で歩いていても車にぶつかりそうになる。	停止線の再表示(五泉警察署)	H30年度			五泉警察署	・カーブミラー有り。 ・停止線の再表示(1ヶ所)
5	R1年度	市道駅南公園線および市道寺沢駅南線	五泉市 南本町 地内	五泉駅の駅裏にある通り。学童出入口からの車の往来も多くなり危険性が増えている。	①学童保育利用者への交通注意喚起(学校教育課)	R1年度(随時申入れ)			五泉市(学校教育課)	学校教育課から学童担当部署(こども課)へ依頼。
6	R2年度	(主)新潟間瀬五泉線/市道大沢寺本線	五泉市 橋田 地内	橋田方面から自転車通学をしているが、道幅が狭い上に車の通行量が多い。それにも関わらず、歩道と街灯がなく、真っ暗な道を帰宅している。	①通学指導(学校) ②防犯灯(蛍光灯)をLED灯に修繕(総務課) ③防犯灯(県道)修繕(総務課)	①R2年度(随時) ②R3年度 ③随時			①学校 ②③五泉市(総務課)	・歩道の設置については現状難しい(新潟県) ・県道部分は防犯灯修繕として、随時対応を検討する。(総務課)※R3蛍光灯8灯をLED化し明るくなるよう対応。 ・他の箇所は学校による通学指導を随時実施(学校)

### 【五泉北中学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H27・29年度	市道伊勢の川三本木船越線及び市道三本木中野1号線	五泉市 三本木2丁目 地内	校門前を中心に特に下校時危険である。下校生徒と自動車との関係。道幅が狭く、自動車の邪魔になっている。地域住民からの苦情が来る。道幅が狭く、全校生徒が一斉に下校すると、どうしても道に広がってしまう。	①停止線と道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ②注意喚起看板の設置(環境保全課) ③集水樹の蓋もしくは転落防止柵の設置(都市整備課) ④側溝の布設(都市整備課)	①H28年度 ②H28年度 ③H27年度 ④H29年度			①五泉警察署 ②五泉市(環境保全課) ③④五泉市(都市整備課)	
2	H28年度	市道三本木中野1号線及び市道中野芋子江線及び市道中野東線及び市道三本木中野3号線	五泉市 五泉 地内	中野(広域農道)から五泉北中学校の区間の道路が、歩道がなく通勤時間と通学時間が重なり自動車と接触の危険がある。	歩道を設けた市道三本木中野3号線の整備(都市整備課)	R1年度			五泉市(都市整備課)	五泉北中学校痛通学を新設道路へ変更済み(R1年度)
3	H29年度	市道伊勢の川三本木船越線	五泉市 三本木2丁目 地内	五泉北中学校の校門前の道路幅員が狭く、危険。	登下校時の校門指導(五泉北中学校)	H29年度			五泉北中学校	
4	H30年度	(一)五泉安田線及び市道三本木早出善願線	五泉市 三本木2丁目 地内	三本木地内のパチンココンサートホール脇の交差点は、横断歩道の先に一時停止線があるが、道路の表示がほとんど見えない。また、一時停止の標識が横断歩道の奥にあるため、横断歩道では車が減速していない。横断歩道を通る生徒は危険である。	①外側線、ゼブラの表示(新潟県) ②道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署)	①R1年度 ②H30年度			①新潟県 ②五泉警察署	外側線、ゼブラの表示は、県道と市道の境界により都市整備課で対応する場合有り。
5	R1年度	市道伊勢の川三本木船越線	五泉市 三本木 地内	五泉北中学校グラウンド・野球バックネット裏道路について、道幅が狭く、歩行者が危険である。また、ガードレールなどもないので注意が必要である。また学校校門前の橋は欄干が無く転落の危険がある。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②外側線の再表示(都市整備課) ③橋の安全対策(柵の設置)(都市整備課)	①R1年度 ②R1年度 ③R2年度			①五泉警察署 ②③五泉市(都市整備課)	
6	R2年度	県道新潟五泉安田線	五泉市 三本木2丁目 地内	一般県道五泉安田線において、コンサートホール五泉店～三本木大橋間は、街灯が少なく、9月下旬から3月初旬にかけて生徒の通行に不安がある。電柱の1本おきに街灯があるがその光量は少なく感じる。	①パトロール(五泉警察署) ②防犯灯設置(総務課)	①R2年度 ②R3年度			①五泉警察署 ②五泉市(総務課)	R3年度防犯灯 1棟増設



## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

### 【川東中学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H27年度	(一)矢津・猿和田停車場線	五泉市 不動堂 地内	県道脇の用水路は流れが速いが、緩んだロープで仕切られているだけである。	転落防止柵の設置(早出川土地改良区と協議済み)(学校教育課)	H28年度			五泉市(学校教育課)	
2	H28年度	市道猿和田駅裏線	五泉市 猿和田 地内	学校前の道路は線路と平行に走っているが柵がなく、生徒には線路に渡らないよう指導しているが、地域の人の中には渡る人も多く危険である。	生徒及び保護者への注意喚起(学校教育課)	H28年度			五泉市(学校教育課)	
3	H29年度	市道中川新12号線及び市道土堀東四ツ屋中川新線	五泉市 中川新 地内	中川新の十字路は、優先道路がはっきりしていないため、車が飛び出してくる危険性が高い。	①交差点クロスマークの表示(都市整備課) ②ドットラインの表示(都市整備課)	①H30年度 ②H30年度			五泉市(都市整備課)	
4	H30年度	市道猿和田駅裏線	五泉市 猿和田 地内	学校脇の道路と猿和田駅に通じる学校前の道路とのT字路は、見通しが悪く、職員の車と生徒との接触事故や職員の車と生徒を迎えに来た保護者の車との接触事故が起きている。	①T字マークの表示(都市整備課) ②カーブミラーの設置(環境保全課)	①H30年度 ②H30年度			①五泉市(都市整備課) ②五泉市(環境保全課)	T字マークの表示(1ヶ所)
5	R2年度	県道矢津猿和田停車場線(市道馬下猿和田線がぶつかる箇所)	五泉市 中川新 地内	馬下方面や笹堀方面から自転車で登校する生徒が、学校に通じる道路に右折して入る場所は接触事故の危険性が高い。また、下校時は馬下方面の道路に右折する場所が危険である。	①ドットライン表示(新潟県) ②注意喚起看板の設置(環境保全課)	①R2年度 ②R2年度			①新潟県 ②五泉市(環境保全課)	

### 【村松桜中学校】

図面番号	点検年度	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策完了年度	対策完了予定年度	対策完了までの当面の対応等	事業主体	備考
1	H27年度	(国)290号	五泉市 城下2丁目 地内	城下葵組交差点から、山王苑入口交差点付近まで歩道が無く、交通量も多く危険である。	歩道の設置(新潟県)		未定		新潟県	H29年度から事業化して用地買収・物件補償を進め、並行してH30年度から本格的に工事に着手。R4年度は用地買収を継続。
2	H27年度	(主)新潟・村松・三川線	五泉市 番坂～愛宕～石曾根 地内	村松桜中学校グラウンド前交差点は、坂道に加え、見晴らしが悪く危険である。	①隅切り部の舗装(都市整備課) ②歩行者溜まりの設置(都市整備課) ③信号機の設置(五泉警察署)	①H27年度 ②H28年度 ③H28年度			①②五泉市(都市整備課) ③五泉警察署	旧愛宕中学校区
3	H28年度	(一)白山村松線	五泉市 安出 地内	安出交差点(十字路)は、左右が見にくく確認が難しい。時間にもよるが一時停止をしない車がある。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署) ③自発光式標識へ取替え(五泉警察署)	①H28年度 ②H29年度 ③H28年度			五泉警察署	
4	H28年度	市道搦木戸線	五泉市 安出 地内	安出から番坂方向へ向かう道路は、人目もなく不審者等に連れ込まれると分からない。	①防犯灯の設置(総務課) ②不審者注意喚起看板の設置(学校教育課) ③スクールガードリーダーによるパトロール(学校教育課)	①H28年度 ②H28年度			①五泉市(総務課) ②③五泉市(学校教育課)	③スクールガードリーダーによるパトロールについては、スクールバス運行により除外。
5	H28年度	市道搦木戸線及び市道番坂深沢線	五泉市 村松(深沢) 地内	深沢の交差点は、主道路の幅員が狭くて従道路の幅員が広いいため、優先道路が分かりづらく大型車両も通行するため危険である。	主たる道路と従たる道路の変更に伴う標識・路面表示の変更(五泉警察署)				五泉警察署	関係団体との協議が整わないため、実施しない(五泉警察署)
6	H28年度	市道番坂深沢線	五泉市 番坂 地内	路肩状態が悪く、全体的に番坂地内の道路(アスファルト)が悪い。	①路肩の砂利補充(都市整備課) ②舗装補修工事(都市整備課)	①H28年度 ②R1年度			五泉市(都市整備課)	
7	H28年度	(一)白山村松線	五泉市 村松(寺町) 地内	寺町の道路は、幅員が狭く、自転車と車の接触の危険がある。	注意喚起看板の設置(環境保全課)	H28年度			五泉市(環境保全課)	

## 五泉市内通学路の要対策箇所一覧(交通安全)

8	H28年度	(国)290号	五泉市 村松(上町)～村松(学校町3丁目) 地内	国道290号は交通量が多く、直線の道路ではなく両端に車が止まっていると、影から人が出てきて接触する可能性もあり危険である。	自転車専用通行帯(ブルーライン)の設置(新潟県)	H29年度			新潟県	
9	H28年度	市道大手通線	五泉市 村松(仲丁) 地内	保健センター前交差点は、通勤等の車や小学生の通行が多い。また、保健センター前に朝市が出ると、更に車や人が増え、路駐もある。標識はしっかりあるものの、信号がない、道幅が同じ位のためか優先道路に迷う車も見受けられる。	①停止線の再表示(五泉警察署) ②横断歩道の再表示(五泉警察署) ③道路標示(止まれ)の再表示(五泉警察署)	①H28年度 ②H28年度 ③R1年度			五泉警察署	
10	H28年度	市道村松笹野町中名沢線	五泉市 村松(仲丁) 地内	仲丁の変形十字路は、交通量も有り徒歩や自転車で通学するには危険。	横断歩道の再表示(五泉警察署)	H28年度			五泉警察署	
11	H28年度	市道小新保仲丁春日線	五泉市 村松(仲丁) 地内	仲丁の塚田牛乳の交差点は見通しが悪く車の接触事故が多い。	交差点部カラー舗装(都市整備課)	H28年度			五泉市(都市整備課)	
12	H28年度	(主)新潟・村松・三川線	五泉市 村松(公園通) 地内	学校町三(公園入口)から公園通地内は道幅が狭く危険である。	注意喚起看板の設置(環境保全課)	H28年度			五泉市(環境保全課)	
13	H29年度	(主)村松田上線	五泉市 刈羽 地内	刈羽集落開発センター前の主要地方道村松・田上線にある横断歩道は、大変車の交通量が多く、大型車両も多く通行しており、刈羽地区の生徒がスクールバスのバス停へ向かう際非常に危険である。	押しボタン式信号機の設置(五泉警察署)	R1年度			五泉警察署	
14	H30年度	市道上根木町線	五泉市 村松(上根木町) 地内	村松高校につながる道には、多くの小路がつながっており、自転車通学生である中高生が飛び出すことが多い。	外側線(片側)の表示(都市整備課)	H30年度			五泉市(都市整備課)	
15	R1年度	市道女窪線	五泉市 八幡通り 地内	番坂交差点から八幡通りへ抜ける道路は、カーブしながら坂になっている。街の中心部を通らない抜け道になっているため、通行の車はスピードを出していることが多い。	注意喚起看板の設置(環境保全課)	R1年度			五泉市(環境保全課)	
16	R2年度	(主)新潟村松三川線(市道愛宕中学校線とのT字路)	五泉市 愛宕 地内	学校前の市道と県道のT字路交差点は、急な雨のときに側溝から水があふれる。今年度も水深20cm程まであり、歩行は困難であった。坂道の途中で側溝の水路を2つにする工事をしていただき、一カ所からあふれる量は少なくなったが、横断歩道付近には水がたまる。						県道側の道路改良による改善は現状では難しい。現状の認識を関係者で共有することを優先し、他の改善方法が可能かどうか今後の検討課題とする。(新潟県・五泉市(都市整備課))